



平成 21 年 2 月 13 日

各 位

会社名 株式会社ヨコオ
 代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳間孝之
 (コード番号 6800 東証第 1 部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 横尾健司
 (TEL 03-3916-3111)

営業外費用および特別損失の発生ならびに繰延税金資産の一部取崩しに関するお知らせ

平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) 第 3 四半期において、営業外費用 (為替差損) および特別損失 (投資有価証券評価損) の計上ならびに繰延税金資産の一部取崩しを実施いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用 (為替差損)

昨今の急激な為替相場の変動により、平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間において為替差損として連結にて 312 百万円営業外費用に計上いたします。

なお、これは平成 21 年 3 月期第 3 四半期末時点での為替相場での換算額であり、平成 21 年 3 月期末の為替相場により、為替差損の額は変動します。

2. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期における投資有価証券評価損

	個別	連結
(A) 平成 21 年 3 月期第 3 四半期会計期間 (平成 20 年 10 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額 (=イ-ロ)	501 百万円	501 百万円
(イ) 平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	760 百万円	760 百万円
(ロ) 直前四半期 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期) 累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 9 月 30 日まで) の投資有価証券評価損の総額	258 百万円	258 百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	個別	連結
(B) 平成 20 年 3 月期末の純資産額	13,939 百万円	18,373 百万円
(A/B × 100)	3.6%	2.7%
(イ/B × 100)	5.5%	4.1%
(C) 平成 20 年 3 月期の経常利益額	※1,143 百万円	1,002 百万円
(A/C × 100)	43.9%	50.0%
(イ/C × 100)	66.5%	75.8%
(D) 直近 5 事業年度の当期純利益額の平均	774 百万円	1,218 百万円
(A/D × 100)	64.8%	41.2%
(イ/D × 100)	98.2%	62.4%

※ 個別の経常利益額は、直近 5 事業年度の経常利益額の平均です。

3. 繰延税金資産の一部取崩し

当期の業績見通しを踏まえて、繰延税金資産の回収可能性を慎重に見直した結果、回収が見込めない部分について取崩すこととし、平成 21 年 3 月期第 3 四半期累計期間において法人税等調整額（税金費用）を連結にて 311 百万円計上いたします。

4. 今後の見通し

上記営業外費用、特別損失および法人税等調整額の、平成 21 年 3 月期連結業績予想に与える影響につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

以 上